



平成 23 年 8 月 19 日

各 位

会 社 名 株式会社ジアース
代 表 者 名 代表取締役社長 池添 吉則
(コード番号：8922 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 相原 隆志
電 話 番 号 06-4391-2001 (代表)

(訂正) 「第三者割当により発行される株式(金銭出資及び現物出資(デット・エクイティ・スワップ))、新株予約権及び転換社債型新株予約権付社債の募集に関するお知らせ」の一部訂正について

平成23年8月12日発表の「第三者割当により発行される株式(金銭出資及び現物出資(デット・エクイティ・スワップ))、新株予約権及び転換社債型新株予約権付社債の募集に関するお知らせ」の記載内容につきまして、下記のとおり一部訂正がありましたのでお知らせいたします。

なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

(訂正箇所)

1. P2 1. 募集の概要 ②新株予約権

【訂正前】

② 新株予約権

(5) 調達資金の額	228,120,000 円 (差引手取概算額： <u>15,500,000</u> 円) (内訳) 新株予約権の発行による調達額：2,120,000 円 新株予約権の行使による調達額：226,000,000 円
------------	---

【訂正後】

② 新株予約権

(5) 調達資金の額	228,120,000 円 (差引手取概算額： <u>211,400,000</u> 円) (内訳) 新株予約権の発行による調達額：2,120,000 円 新株予約権の行使による調達額：226,000,000 円
------------	--

2. P3~P4 3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

【訂正前】

(1) 調達する資金の額

払込金額の総額 (新株予約権の行使による調達額を含む。)	398,117,840 円
発行諸費用の概算額	<u>27,600,000</u> 円
差引手取概算額	<u>370,517,840</u> 円

【訂正後】

(1) 調達する資金の額

払込金額の総額 (新株予約権の行使による調達額を含む。)	398,117,840 円
発行諸費用の概算額	<u>28,820,000</u> 円
差引手取概算額	<u>369,297,840</u> 円

【訂正前】

<内訳>

② 本新株予約権

新株予約権の発行価額の総額に当該新株予約権の行使により払い込むべき金額の合計額を合算した額	228,120,000 円
(内訳) 新株予約権の発行による調達額	2,120,000 円
新株予約権の行使による調達額	226,000,000 円
発行諸費用の概算額	<u>15,500,000 円</u>
差引手取概算額	<u>212,620,000 円</u>

なお、本株式、本新株予約権及び本新株予約権付社債の発行に係る諸費用は、主に弁護士費用 5,000,000 円、登記費用関連費用 3,276,000 円、外部調査費用 1,000,000 円、新株予約権評価費用 1,500,000 円、新株予約権付社債評価費用 1,500,000 円及びアレンジャーフィーとして株式会社ファーストヴィレッジへ新株予約権及び新株予約権付社債の調達額の 5%である 11,406,000 円 からなり、27,600,000 円 を予定しております。なお、本新株発行、本新株予約権発行及び本新株予約権付社債発行のうち複数のものに共通して発生した費用（弁護士費用及び外部調査費用）については、等分して計上しております。

【訂正後】

<内訳>

② 本新株予約権

新株予約権の発行価額の総額に当該新株予約権の行使により払い込むべき金額の合計額を合算した額	228,120,000 円
(内訳) 新株予約権の発行による調達額	2,120,000 円
新株予約権の行使による調達額	226,000,000 円
発行諸費用の概算額	<u>16,720,000 円</u>
差引手取概算額	<u>211,400,000 円</u>

なお、本株式、本新株予約権及び本新株予約権付社債の発行に係る諸費用は、主に弁護士費用 5,000,000 円、登記費用関連費用 3,276,000 円、外部調査費用 1,000,000 円、新株予約権評価費用 1,500,000 円、新株予約権付社債評価費用 1,500,000 円及びアレンジャーフィーとして株式会社ファーストヴィレッジへ新株予約権及び新株予約権付社債の調達額の 5%である 16,406,000 円 からなり、28,820,000 円 を予定しております。なお、本新株発行、本新株予約権発行及び本新株予約権付社債発行のうち複数のものに共通して発生した費用（弁護士費用及び外部調査費用）については、等分して計上しております。

(2) 調達する資金の具体的な使途

【訂正前】

② 本新株予約権発行により調達する資金の具体的な使途

	具体的な使途	金額	支出予定時期
	人件費等販売管理費	<u>132,620,000 円</u>	平成 24 年 1 月 ～平成 24 年 3 月
	事業収益拡大のためのシステム開発資金	80,000,000 円	平成 24 年 1 月 ～平成 24 年 3 月

【訂正後】

② 本新株予約権発行により調達する資金の具体的な使途

	具体的な使途	金額	支出予定時期
	人件費等販売管理費	<u>131,400,000 円</u>	平成 24 年 1 月 ～平成 24 年 3 月
	事業収益拡大のためのシステム開発資金	80,000,000 円	平成 24 年 1 月 ～平成 24 年 3 月

3. P5 4. 資金使途の合理性に関する考え方

【訂正前】

① 人件費等販売管理費

当社は、当社が運営する不動産情報サイト「ジアース」の新しいサービスとして、不動産の時価を算出したレポートをリアルタイムで提供する「自動時価算出書」をはじめ、調査対象物件の土地診断情報を提供する「自動土地診断書」、調査対象物件のマーケット情報、土地診断情報及び周辺情報を一括して提供する「自動物件調査報告書」並びに「自動物件調査報告書」の簡易版としての「ダイジェストレポート」のサービスを、平成22年12月1日に本格的に開始いたしました。そして、「ジアース」は、本書提出日現在、登録不動産店舗数約10,000社、掲載物件数約300万件と堅調に増加推移しております。

しかしながら、当社は未だ事業形態の変革期にあり、現時点では「ジアース」上で運営する広告事業による収益が安定せず、当面の運転資金を確保する必要があります。

そこで、本件第三者割当による手取金のうち 270,517,840円（内訳は上記をご参照下さい。）を、平成23年8月から平成24年3月までの人件費その他の販売管理費に充当する予定としております。

【訂正後】

① 人件費等販売管理費

当社は、当社が運営する不動産情報サイト「ジアース」の新しいサービスとして、不動産の時価を算出したレポートをリアルタイムで提供する「自動時価算出書」をはじめ、調査対象物件の土地診断情報を提供する「自動土地診断書」、調査対象物件のマーケット情報、土地診断情報及び周辺情報を一括して提供する「自動物件調査報告書」並びに「自動物件調査報告書」の簡易版としての「ダイジェストレポート」のサービスを、平成22年12月1日に本格的に開始いたしました。そして、「ジアース」は、本書提出日現在、登録不動産店舗数約10,000社、掲載物件数約300万件と堅調に増加推移しております。

しかしながら、当社は未だ事業形態の変革期にあり、現時点では「ジアース」上で運営する広告事業による収益が安定せず、当面の運転資金を確保する必要があります。

そこで、本件第三者割当による手取金のうち 269,297,840円（内訳は上記をご参照下さい。）を、平成23年8月から平成24年3月までの人件費その他の販売管理費に充当する予定としております。

以 上